

共催：日本糖質学会、日本応用糖質科学会近畿支部、FCCA

協賛：水谷糖質科学振興財団、大阪大学G-COEプログラム

第12回 関西グライコサイエンスフォーラム

日時：平成23年5月14日(土) 13:00～

会場：大阪大学吹田キャンパス 銀杏会館 <http://www.med.osaka-u.ac.jp/jp/sisetu/ityo.html>
(大阪モノレール阪大病院前下車、徒歩5分、阪急バス阪大本部前下車 徒歩5分)

プログラム

一般講演 座長：大坪和明(理研、システム糖鎖)、芦田 久(京大・院生命科学)

1. 13:05～13:25 Boc 固相合成法を用いたヒト複合型シアリル糖鎖を持つ糖ペプチドチオエステルの新規合成法
○村上真淑、岡本亮、梶原康宏(阪大・院理)
2. 13:25～13:45 エイジングマーカーとしての糖鎖の可能性～加齢に伴いシアル酸修飾は変化する～
○木下充弘、仲西暁良、岩本竜昇、能登啓介、奥田茜、早川堯夫、掛樋一晃(近大・薬)
3. 13:45～14:05 フコシルマンノース修飾 β -シクロデキストリンの調製と大腸がん細胞HCT116のフコシル化に関する研究
○木村円香¹、白井優子¹、本田千恵¹、森脇健太²、今井拓²、高木 宇一郎⁴、桐生高明³、木曾 太郎³、村上 洋³、中野博文³、北畑寿美雄⁴、三善英知²、谷本敏子¹(¹武庫川女大・薬、²阪大・院医、³大阪市工研、⁴信州大・農)

<休憩 14:05～14:15>

4. 14:15～14:35 自然免疫受容体Nod1/Nod2リガンド標識体の合成と機能
～細菌細胞壁ペプチドグリカンによる免疫活性化機構解明を目指して～
○藤木勝将¹、下山敦史¹、HEINE Holger²、長谷川瑞穂³、猪原直弘³、藤本ゆかり¹、深瀬浩一¹(¹阪大・院理、²ポルステル研究所、³ミシガン大・医)
5. 14:35～14:55 NMR法によるFamily GH-23リゾチームとFamily GH-19キチナーゼの基質結合解析
○新家粧子、永田琢也、大沼貴之、河村俊介¹、鳥淵隆雄¹、平良東紀²、西村重徳³、深溝慶(近大・院農・バイオ、¹九州東海大・農・バイオ、²琉大・農・亜熱生資、³阪府大・院生環科)
6. 14:55～15:15 次世代甘味料：希少糖D-ブシコースの脂肪蓄積抑制作用とメタボリックシンドローム対応素材としての開発
○林範子¹、山田貴子¹、飯田哲郎¹、大隈一裕¹、松尾達博²(¹松谷化学工業 研究所、²香川大・農)

<休憩 15:15～15:30>

招待講演 座長：小堤保則(京大・院生命科学)、三善英知(阪大・院医) 山本憲二(石川県立大・生物資源工学研)

1. 15:30～16:10 植物糖タンパク質糖鎖の分解機構
石水 毅(大阪大学大学院理学研究科 化学専攻 有機生物化学研究室)
2. 16:10～16:50 ブタ型糖鎖(α -galエピトープ)への改変による新しい膜がんワクチン療法の開発と臨床応用
種村匡弘(大阪大学大学院消化器外科学 肝胆膵・移植グループ)

<休憩 16:50～17:00>

3. 17:00～17:40 単純糖質を構造基盤とした生物機能性素材の開発
碓氷泰市(静岡大学農学部応用生物化学)

講演会参加費：無料(要旨集代1,000円)

懇親会：講演終了後、懇親会費3,000円

学生：懇親会費1,000円(要旨集購入の学生は無料)

懇親会場：大阪大学吹田キャンパス 銀杏会館
2階 レストランミネルバ

世話人会：伊藤和央、梶原康宏、楠本正一、栗木 隆
小堤保則、深瀬浩一、三善英知、山本憲二

問合せ先：三善英知(大阪大学大学院医学系研究科)

TEL / FAX:06-6879-2594

伊藤和央(大阪市立大学大学院理学研究科)

TEL: 06-6605-2579、FAX:06-6605-2522

大阪大学吹田キャンパス

